

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3029

笑顔で強気をモットーに… 大宜味中学校女子ソフトテニス部
全国大会優勝を目指して… 女子空手形の部 山川華蓮さん



空手道と軟式
国頭地区を制覇
大宜味村の女子生徒

国頭地区夏季総合体育大会優勝！！

6月4、5日に行われた第38回国頭地区夏季総合体育大会において大宜味中学校の女子ソフトテニス部が団体戦、個人戦ともに優勝、11日に行われた女子空手形の部では山川華蓮さんが昨年に引き続き優勝し、14日大宜味村役場で優勝報告を行いました。

ソフトテニス部主将の喜納理沙さんは「今回初めて優勝できた。これはコーチを始め、先生方や地域みなさんのおかげ。さらにレベルアップして、県大会に挑みたい。」と抱負を述べてくれました。県大会での活躍を期待しています！！

わんぱく体験団始動開始!!

「田嘉里川で生きものをつかまえて観察しよう」～川のわんぱく体験団～

6月4日（土）、今年度初めてのわんぱく体験団（川のわんぱく体験団）が行われました。

今年度のわんぱく体験団はこれまでとは異なり、1年を通しての団員ではなく、1つの講座ごとに団員を募集しています。

今回は川のわんぱく体験団と称し、田嘉里川で生きものをつかまえて観察しました。

12名の児童に加え、お父さんやお母さんなども参加してくれました。



お母さんと共同作業♪

最初はなかなか魚もエビも見つけれず、この後の図かん作成ができなくなるのでは?と不安になりましたが、いつしかみんなゴツをつかみ、夢中になってエビもカニも魚も何やらわからない生きもの?もたくさん捕まえることができました。



実は大物ねらってます…



何かとれたかな??

午後はつかまえた生きものをよ～く観察して絵を描き、本などで特徴やすんでいるところを調べたり、実際に自分がつかまえてわかったことを書いたりして、川のわんぱく体験団オリジナルの図かんができあがりました。



カニのオスとメスってどこがちがう?

梅雨明けととも
に
暑く
な
り
ま
し
た
村
の
こ
え
を
か
き
と
り
ま
す



よ～く観察して調べます



完成!!



どんなことを書こうかな?

川での開催が危ぶまれた今回の体験団でしたが、天候に恵まれ（雨の予報も見事にはずれ）予想以上のわんぱくたちに驚かされ、大満足のうち終了しました。

親睦深めて 健康づくり

第18回 大宜味村各種団体グランドゴルフ大会

第21回 大宜味村老人クラブ連合会グランドゴルフ大会 開催

6月17日（金）、天候のため延期となっていた大宜味村各種団グランドゴルフ大会と大宜味村老人クラブ連合会グランドゴルフ大会が開催されました。

当日は天気もよく、熱中症になるプレイヤーが出てくるのでは？と心配しましたが、暑さにも負けず、日頃の練習の成果を存分に発揮し、大いに盛り上がりました。成績は以下の通りです。

老人会

- 1位 謝名城老人会B（スコア：271）
- 2位 津波老人会A（スコア：296）
- 3位 津波老人会B（スコア：297）

総合

団体

- 1位 謝名城老人会B（スコア：271）
- 2位 喜如嘉成人会A（スコア：284）
- 3位 田港成人会（スコア：285）

老人会

- 1位 前田考昌（謝名城B）
- 2位 知念亀次郎（塩屋C）
- 3位 宮城長清（大宜味A）

成人会

- 1位 辺土名朝治（饒波）
- 2位 福地義勝（喜如嘉B）
- 3位 前田幸信（田港）

青年会

- 1位 平良長真（大青）
- 2位 上地若菜（大青）
- 3位 やっくん（大青）

個人

婦人会

- 1位 前田美智恵（饒波）
- 2位 辺土名加代子（饒波）
- 3位 前田峰子（饒波）

子供会

- 1位 照屋あおい（大宜味A）
- 2位 新城日菜（屋古）
- 3位 金城成人（宮城）

参加チーム 47チーム
 参加者 272人
 （各種団体+老人会）

このように段階を経てうまくなっていくのです・・・。



優勝おめでとうございます!!

老人クラブ連合会で優勝した謝名城Bチーム、準優勝の津波Aチームは北部地区大会へ派遣されます。これからますます暑くなりますが、体に気をつけて頑張ってください!!

～村ぐるみで幼児児童生徒一人一人の「生きる力」をはぐくむ～

6月7日（火）、大宜味村農村環境改善センターで平成23年度大宜味村学力向上対策委員会総会が行われました。

学校教育部会、家庭・地域教育部会、学対事務局のそれぞれから



学校教育部会より



家庭・地域教育部会より

今年度の活動計画を提案されました。学対事務局からは「子どもたちが将来の夢や希望を持つこと、自分に自信が持てること、失敗を恐れず挑戦し何事もねばり強く取り組むこと、自分の考えをしっかりと表現できること」が本村児童生徒の課題であることが報告され、課題解決のために学校、家庭・地域、行政が三位一体となって学力向上を推進し、「村ぐるみで児童生徒一人一人に「生きる力」をはぐくむ」という実践目標が確認されました。



学対事務局より



大城貞俊先生

総会後には琉球大学教育学部 学校教育教員養成課程 准教授大城貞俊先生の講演会「人材を以て資源となす～つなぐ力を学力向上へ～」が開催されました。

大城先生は子供の頃、教師をしていたお父さんを見ていて思ったことや自分の教師経験から教師と児童生徒だけでなく、保護者や地域の人すべてがつながることが大切であり、つながることで児童生徒たちのやる気が出ると話してくれました。

～夢が自分を成長させてくれる ～大宜味中で講話会～



「夢を耕し自分を育てよう～がんばれ大宜味っ子～」と題した講話会が6月8日、大宜味中学校で開かれ、前日の総会に引き続きの大城貞俊先生が講演しました。

大城先生は講話の中で、村出身の様々な分野で功績を残した先輩方を紹介しながら、「夢を持って生きることが大切。小さな学校で学んでも、頑張れば夢は達成できる」と語りかけました。

そして、「夢は人生の役に立つのか」という問いを子ども達に投げかけ、「夢

を持つと自分を成長させることができる。その達成に向けて努力することは、毎日を充実させてくれる」と話しました。また、夢を畑に例えて説明し、夢を達成するために「本を読んで頭と心を豊かにすること、自分を律する努力をすること、素直な気持ちで勉強すること、命を粗末にしないこと」の4つの方法を紹介し、「漠然と生きるのではなく、夢に向かって努力してほしい」と後輩たちを激励しました。生徒会長の新城夢乃さんは、「大きな夢を持つと自分自身も大きくなれる、という言葉が印象的だった。私もたくさん本を読み、努力して自分の夢を咲かせたい」と感想を述べました。



軽妙な語りと滑稽な動きに興味津々

～おかつ新三郎ふたりがたり～

北海道から沖縄まで全国各地で活躍している望月新三郎さんと荒石かつえさんが、6月10日から15日、大宜味中学校を皮きりに塩屋保育所、喜如嘉小学校、喜如嘉保育所、塩屋小学校、大宜味小学校・幼稚園でふたりがたりをしてくださいました。



「おかつ」こと、荒石かつえさん



望月新三郎さん



最終日の15日は塩屋小、大宜味小・幼稚園を訪れ「あたまにかきのき」や「屁こき嫁」、「三枚のお札」や沖永良部の民話などたくさんのお話をしてくれました。

二人は数えたことはないけれど100以上の話はすぐにできると話し、どうすれば覚えられるかという質問には「楽しみながらやると覚える。心のポケットに入れていく」と答えてくれました。

村立学校の望ましい在り方を報告

望ましい在り方検討委員会

大宜味村立学校の望ましい在り方検討委員会（平良隆志委員長）は平成21年11月12日をスタートに合計7回の委員会を開催し、村立学校の望ましい在り方についての検討・調査を重ねてきました。

その結果を報告書としてまとめ、6月7日（火）教育委員会へ提出しました。



◆報告の概要◆

- ・地域と学校の間関係をより深め、地域に開かれた特色ある学校づくりの推進
- ・複式学級のない学校規模であることが望ましく、そのために統廃合することが望ましい
- ・中学校の「結いの浜」への移転については、周辺地域の土地利用形態及び他施設との連携等、複合的かつ長期的展望に基づいた検討が必要である
- ・幼稚園と保育所との在り方については、連携に向けた取り組みを要する

※教育委員会としましては今回の報告を踏まえ、住民の合意形成に努めながら方針を固めて参ります。

体験者が…高校生が…語る「沖縄戦」～平和学習～

沖縄戦終結から66年。物もあふれており、平和な中で暮らしている今の子どもたちには想像もつかない戦争。平和であることがどれだけありがたいことなのか、実感し、考えるために村内の各学校で平和について考える学習会などが行われました。

塩屋小

塩屋小では6月15日（水）、塩屋区から宮城光則さん、平良森雄さん、知念亀次郎さん、大城忠太郎さんを招いて特設平和学習を行いました。

1、2年生に話を聞かせてくれた森雄さんは、戦争が進むにつれ、山の中へ逃げていったこと、食べ物がなくてソテツを食べたこと、アメリカ兵に見つからないように、寝ている弟を抱っこしたままシダの後ろに



潜んで隠れたことなど、みんなと変わらない年頃に体験したことを語ってくれ、「平和の時代に住んでいるみんなには今の暮らしの

ありがたさはなかなかわからないかもしれないけれど、戦争は人が人でなくなってしまう。やさしい気持ちがなくなってしまう。戦争は絶対やってはいけないこと。二度と起こしてはいけない。」と強く訴えました。



喜如嘉小



喜如小では6月22日（水）、喜如嘉小出身の野里雅天さん、山城美樹さん、平良尚道さん、上地優希さん4名の辺土名高校生が訪れ、朝の読み聞かせを行いました。

平和を考える読書週間でもあるこの日、「おじいの命くとうば」、「水をください」などの戦争体験の本を読み、命の大切さを語ってくれ

ました。話す側も聞く側もお互い戦争の体験はないですが、高校生の一生懸命な読み聞かせに児童たちも真剣に聞き入りました。



津波小

津波小では6月26日（日）の日曜授業参観に、国頭村鏡地出身の山城正二さんをお招きし、平和をみつめる音読集会を行いました。

正二先生は、小学3年生から4年生にかけて国頭で戦争を体験し、鉄砲で足を撃ち抜かれた少年の「助けて」という言葉が今でも耳から離れないこと、幼い妹を亡くしたことで中学校の社会科の先生になり、戦争体験を



伝えていこうと決意したことなどを語ってく

れました。話に聞き入っていた児童たちからは「戦争のことがたくさんわかってよかった。」「人も動物もたくさん殺され、戦争は本当にいけないことだと思った。」「今日の話これからずっと心に残して忘れないでいたい」などの感想が出てきました。38年間、教員として平和の大切さや命の大事さを伝えていった先生は、教員生活を終えられた今でも各地で平和教育を続けられています。



あじま～編集員がゆく② 「ダム施設めぐり」 in 大保ダム

6月20日（月）、村内4小学校の3、4年生のダム施設見学がありました。

この施設見学では、地域の人々の生活に必要な飲料水がどのように確保されているのか？ダムの役割、ダム建設の際、周りに住んでいる生きものになるべく影響を与えないために工夫したことなどをビデオで勉強したり、実際に施設を見学することで学ぶものです。

なかなか入ることができない施設の中に入れると聞いて、同行させてもらいました♪



大保ダム（現在の状況）
貯水池の長さ 5.04 km
有効貯水量 7,473 × 10³ m³
貯水量 43.4 万 m³



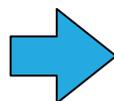
脇ダムの上からダムを見学。
山の少ない沖縄では、脇ダム
を作って水をせき止めます。



しっかりメモをとります。



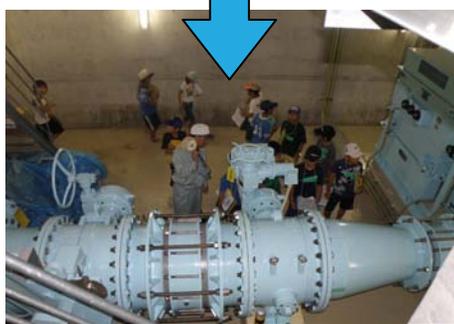
北部ダム事務所の濱川さんにダムの
しくみについて説明してもらいます。



本ダム下流監査路内へ…地下へ入っていきます。
ここでは本ダムから漏れてきた水をチェックする所です。
地下なので内部は夏でもひんやりしています。



監査路を歩きながら本ダムを見学。



続いて、水力発電を見学。
見たことのない大きな装置がいっぱい。



積極的に質問します。



最後に今日のまとめ

今回の見学でダムのしくみや役割がよくわかりました。
これからは水をもっと大切に使用なくてはと思いました。

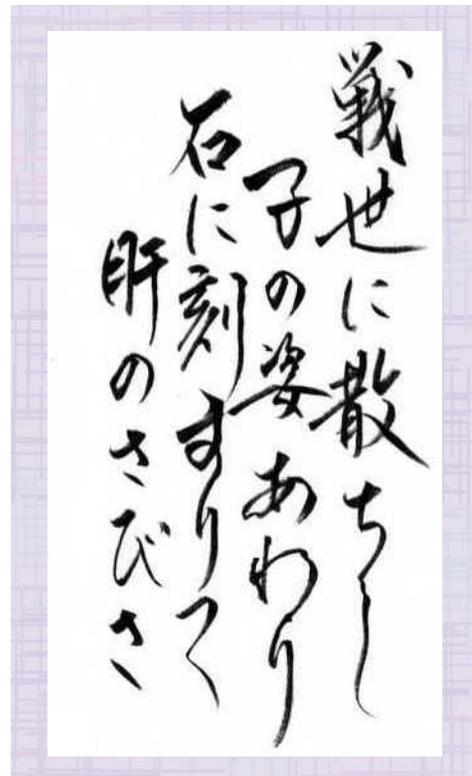
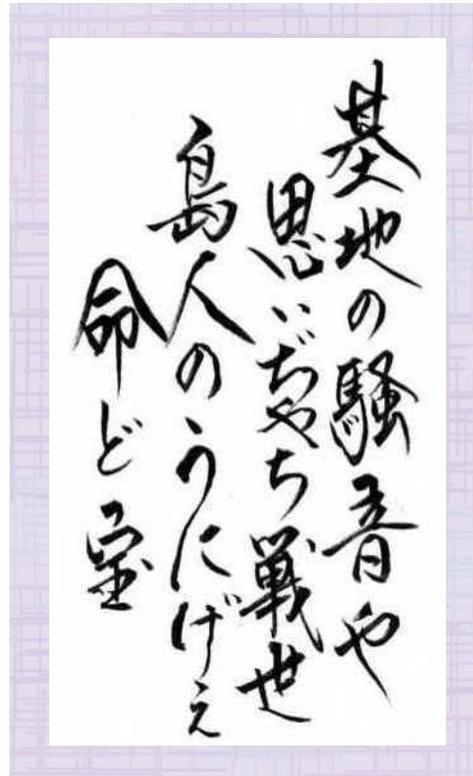
祝！！初投稿 「今月の琉歌」

呼びかけを行うものなかなか投稿のなかった琉歌… この際「教育長の琉歌」とタイトルを変えた方がいいのと思っていたこの矢先、ついに村民の方からの投稿がありました。嬉しい限りです。初投稿は大兼久の奥島菊江さん。菊江さんありがとうございます。

教育委員会では引き続きみなさまからの琉歌を募集しています。担当倉持までお気軽にお声掛けください。

今月の琉歌

詠み人
大兼久
奥島菊江



かつての宮城橋は木製だった…

～琉米歴史研究会 1950年代の写真を寄贈～

6月10日（金）、アメリカから沖縄の文化財など返還する活動が続けている琉米歴史研究会の喜舎場静夫理事長が訪れ、1950年代とみられる、大宜味村の風景の写真や絵葉書などの複製を島袋村長に贈りました。



まだ木製だった頃の宮城橋の写真もあり、島袋村長は「昔、この橋を通るのが怖かった」と懐かしそうに話していました。

これらの写真や絵葉書は今後村内の展示会などで活用する予定です。

第8回 元気!おおぎみ リクジョっ子大会

今年で8回目となる「元気!おおぎみ リクジョっ子大会」が下記の日程で行われます。

児童生徒の日頃の練習の成果や力を発揮する場となります。

ご家族、ご近所、ご友人お誘い合わせの上、元気な大宜味っ子たちの活躍を見に来てください。

日時：平成23年7月2日（土）

開会式：9：00～ 競技開始：9：30～

場所：大宜味小学校グラウンド



水泳教室

期間：8月1日（月）～5日（金）

時間：午後2時～3時30分

場所：喜如嘉小学校プール

対象：小学生以上

定員：20名（先着）

参加料：100円（安全保健未加入者）



プール開放

日時：7月25日（月） 7月26日（火）

8月1日（月） 8月3日（水）

8月4日（木） 8月5日（金）

時間：午後4時～5時30分

場所：喜如嘉小学校プール

対象：小学生以上（保護者同伴が望ましい）



あなたのゆめはなんですか？ 夢・語るウィーク

期間：7月4日（月）～7月10日（日）

大宜味村内の小中学校では、7月4日（月）から7月10日までの一週間を“夢・語るウィーク”と称し、学校で家庭や地域で、それぞれに子どもたちの夢について語り合ったり、職業を体験させたりする取り組みを推進します。

この期間、中学校での職場体験学習や小学校での職場見学、先輩を招いての講演会などが実施されます。

これを機会に、ご家庭でも親子で夢を語り合う機会を設け、夢実現のプランを描いてみませんか？



↑
← 昨年の
職場体験学習
の様子

大宜味 ホット News

～OHN～

村内でコアジサシの繁殖を確認！！

今年になって初めて大宜味村内で、コアジサシの繁殖が確認されました。

夏、コアジサシは繁殖のため、はるばるオーストラリアから沖縄に渡ってきます。地面に簡単な巣（と言っても、少しくぼみをつくるだけ）を作り、1～3個の卵を産みます。卵は2～3cmでウズラの卵のような模様があり、石や砂にまぎれどこにあるか、なかなかわかりません。



卵を抱くコアジサシ



この中に卵があります。

さてどこでしょうか？

このように地面と同化することで敵の目をくらまし、身を守っています。暑い沖縄では、強い日差しをよけるため親鳥が影を作ったり、水をかけたりして卵やヒナを守っています。そんなコアジサシの繁殖地に人が近づくと警戒して巣に戻れなくなってしまいます。そのため村では繁殖地の周りに杭をうち、人が立ち入らないようにしています。しばらくの間、遠くからコアジサシの成長を見守っててください。ご協力をお願いします。

今月の生きもの

ナミエガエル（アカガエル科）

ずんぐりとした体の大型のカエルです。

ひとみはひし形（星のようにもみえる）をしており、

大きい体に似合わず、キュートな顔をしています。

人に見つかり、逃げずにじっとしてその場をやり過ご

そうとすることがあります。



7月の行事予定

1日（金）区長会

村生徒指導連絡協議会

2日（土）第8回リクジョっ子大会

3日（日）郡ソフトボール大会

4日（月）夢語るウィーク（～10日）

村教委計画訪問（大幼→給セ）

8日（金）体験の翼入団式

ぶながや夕涼み会（喜保）

9日（土）村バスケットボール大会

12日（火）村老連ゲートボール大会

14日（木）青少年の深夜徘徊防止及び

未成年飲酒防止村民大会

15日（金）ヤマシシっ子夕涼み会

海外短期留学出発（～8/4）

16日（土）学対家庭地域部会視察研修

17日（日）親子ふれあい体験（大小）

村球技大会

18日（月）海の日

19日（火）振替休日（大小）

20日（水）終業式（幼・小・中）

21日（木）夏休み（幼・小・中）

22日（金）体験の翼事前研修

プール開放

23日（土）新報児童オリンピック陸上競技（～24日）

25日（月）サマースクール（塩小）

ESL キャンプオリエンテーション

プール開放

27日（水）体験の翼受入（～29日）

30日（土）ミニバスケット夏季県大会（～8/2）

